

『空間構成』 - その 1 -

【問題 1】

「巣」は生物にとって最も原初的で重要な空間です。それは、寝食や子育てなど生活のための空間であり、風雨から身を守り、安全を確保する役割を果たします。また、物理的な安全性だけでなく、時には安らぎが求められ、精神性も必要とされる空間です。

配布されたさまざまな種類の材料を用いて、各自で想定した生物のための「巣」をデザインし、その立体造形物を制作しなさい。想定する生物は人、犬、猫、鳥など身近な生物でもよいし、アリや蜂などの昆虫など小さな生物でもかまいません。自由に想定してください。

〔制作条件〕

1. 配布された材料と用具のみを使用して制作すること。2 種類の立方体は両方とも必ず使用すること。
2. 材料は自由に使用してよい。また、使用する材料の数も自由とする。
3. 使用する材料の選定には、材料の特性（形、色、堅さ・柔らかさなど）を活かし、生物が住む「巣（空間）」となるように工夫すること。
4. 想定した生物が分かるように具体的に作品タイトルに表現すること。
5. 材料同士の接合には、配布された両面テープ、メンディングテープ、木工用ボンドを適宜使用すること。制作した立体造形物は、試験終了後から退室するまで形状を保つこと。
6. 配布された受験番号及びタイトル記入用紙に、受験番号と作品タイトルを記入し、土台の右下に貼り付けること。

〔配布材料〕

- ・立方体（木）：100 個
- ・立方体（発泡スチロール）：100 個
- ・棒材（平）：30 本
- ・棒材（丸）：30 本
- ・土台（A3）：1 個
- ・受験番号およびタイトル記入用紙(前面テープ付き)：1 枚

〔配布用具〕

- ・定規：1 本
- ・ハサミ：1 本
- ・カッター：1 本
- ・カッターマット：1 枚
- ・両面テープ：2 個
- ・メンディングテープ：2 個
- ・速乾木工用ボンド：2 個
- ・作業補助用紙（A3 用紙）：2 枚（立体造形物の材料として利用不可）

『空間構成』 -その 2-

【問題 2】

問題 1 で制作した立体造形物により生まれる内部空間をスケッチしなさい。

[描画条件]

1. スケッチには陰影を用いて立体感を表現し、使用した異なる材料の質感も描き分けること。
2. スケッチには、配布された材料のみを使用すること（各自が持参した筆記具や画材等は使用禁止）。
3. スケッチ用紙の右下に、「受験番号」と問題 1 でつけた「作品タイトル」を記入すること。

[配布材料]

- ・スケッチ用回答用紙（B4 サイズ）：1 枚
- ・下書き用紙（A3 サイズ）：2 枚（立体造形物の材料として利用不可）
- ・鉛筆（2B）：2 本、（4B）：2 本
（鉛筆削りの使用を希望する際は、挙手して申告すること）
- ・消しゴム：1 個
- ・練り消しゴム：1 個
- ・画板：1 個